

ODIPv4.0 修正パッチ (P1040000004211) リリースノート

2020/02/10

(株) インテリジェント・モデル

この文書は、ODIP™ Enterprise Solution v4.0 に対する修正パッチ (Build-id: 104000004211) に関する修正を記述したものです。

ODIP は、(株) インテリジェント・モデル社の登録商標です。
本書に掲載された情報に基づいた行為の結果として発生した損害、利益の損失、経費などについて、(株) インテリジェント・モデルならびに本書の製作関係者は一切の責任を負いません。
本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で転載・複製することは法律で定められた場合を除き、禁止されています。

目 次

A. 変更内容.....	4
1. 出力前導出演算の「無効」指定が機能しない問題の修正.....	4
(1) 問題.....	4
(2) 原因.....	4
(3) 修正内容.....	4
(4) 利用者への影響.....	4
B. 適用方法.....	5
1. ライブラリファイルの更新.....	5
2. 適用後の確認方法	5

A. 変更内容

1. 出力前導出演算の「無効」指定が機能しない問題の修正

(1) 問題

ODIPv3.4以降のバージョンで、明細ユーザビューの出力前導出演算において、「無効」の指定が機能しない問題がありました。出力前導出演算の定義画面で「無効」を指定しても、無効になりません。また、v3.4よりも前のバージョンで作成した定義で「無効」と指定されていた出力前導出演算の導出式が、v3.4以降のバージョンでは「有効」として扱われ、バージョン間で定義の実行結果が異なる場合があります。

(2) 原因

明細ユーザビューの出力前導出演算の有効化・無効化の手続きに不備があり、式を常に有効と扱うようになっていました。

(3) 修正内容

明細ユーザビューの出力前導出演算の有効化・無効化の手続きを修正しました。

(4) 利用者への影響

- ・明細ユーザビューの出力前導出演算の「無効」指定は、定義データには保存されていますので、本パッチ適用後にトランスフォーマリポジトリ作成して処理を実行することで、バージョンによる実行結果の差異はなくなります。
- ・本パッチでは、明細ユーザビューの出力前導出演算定義の有効化・無効化の関わる手続きだけが変更されており、他の定義への影響はありません。処理性能への影響もありません。

B. 適用方法

本パッチは、次の ODIP 製品に適用してください。

- ODIP アドミニストレータ v4.0
- ODIP オペレーションマネージャ v4.0
- ODIP リポジトリマネージャ v4.0 / ODIP プロセスマネージャ v4.0
- ODIP リポジトリサーバ v4.0
- ODIP トランスフォーマ v4.0

1. ライブラリファイルの更新

インストール DVD の lib004211 フォルダの製品ごとのフォルダにライブラリファイルが一つ (odpcm.jar) 含まれます。ODIP 製品が既に実行中の場合は停止し、ライブラリファイル (odpcm.jar) を表 1 のファイルのコピー先に上書きコピーしてください。

表 1 パッチフォルダの構成とファイルのコピー先

インストール DVD		ファイルのコピー先
Lib004211	ADM	ODIP アドミニストレータの lib フォルダ
	OPE	ODIP オペレーションマネージャの lib フォルダ
	RPM	ODIP リポジトリマネージャの lib フォルダ
	RPS	ODIP リポジトリサーバの lib フォルダ
	TFM	ODIP トランスフォーマの lib フォルダ

2. 適用後の確認方法

パッチ適用後は、「Common model」のビルド ID が **1040000004211** になります。各製品を起動し、表 2 のビルド ID 確認方法に従って、パッチが有効であることを確認してください。

表 2 ビルド ID 確認方法

製品名	確認方法
ODIP アドミニストレータ	ヘルプメニューから「ODIP について」を選択します。表示されたダイアログで、「Common model」のビルド ID が 1040000004211 であることを確認してください。
ODIP オペレーションマネージャ	同上
ODIP リポジトリマネージャ/ODIP プロセスマネージャ	同上
ODIP リポジトリサーバ	ODIP リポジトリマネージャを起動し、ツールメニューから「ORMS サーバ情報」を選択します。表示されたダイアログで、「Common model」のビルド ID が 1040000004211 であることを確認してください。
ODIP トランスフォーマ	次のコマンドを実行し、返される「Common model」のビルド ID が 1040000004211 であることを確認してください。 “showserver.sh -i v” を実行 (UNIX 系) “showserver.bat -i v” を実行 (Windows)

以 上